

平成30年度 第8回西日本放送番組審議会

開催年月日 平成30年12月11日(火) 16:00~18:00
開催場所 西日本放送高松本社 5階役員会議室
委員の出欠 委員総数 8名
出席委員数 6名

出席委員の氏名

高嶋克洋	委員長
河藤明子	委員
鈴木賢史	委員
守家祥司	委員
森下聖史	委員
藤村晶彦	委員

欠席委員の氏名

佃昌道	委員
大倉美恵	委員

社側の出席者

中村卓朗	(代表取締役社長)
富永久	(取締役総務局長)
吉岡邦男	(監査役)
中川洋一	(営業局長)
小野修一	(報道制作局長)
田中哲也	(ラジオセンター長)
中桐康介	(報道制作部)

事務局

和家剛	(編成業務部長兼放送審議室長)
香川豊宏	(編成業務部兼放送審議室)
山本峰子	(放送審議室)

平成30年度第8回番組審議会議事次第

開催日 平成30年12月11日(火) 16:00~18:00

場 所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

〔議 事〕

議事進行 高嶋克洋委員長

社側挨拶 代表取締役社長 中村卓朗

1. 議 題 **テレビ番組**
『 高く、跳ぶ！
-女子棒高跳び 2人のニューヒロイン- 』
2. 質疑応答
3. 報告事項 **◇訂正放送の実施について**
**◇平成30年地上基幹放送局の再免許に
当たっての要請について**

〔参考資料〕

- 平成30年度第5回番組審議会議事録
- 視聴者対応10月
- BPO 報告 No.194
- 民間放送(新聞) 11月23日・12月3日

〔次回開催予定〕

開催日 平成31年1月22日(火) 14:00~16:00

場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

TEL 086-244-0111

議 題 **テレビ番組**

『 香川・岡山2018(仮題) 』

放送日 平成30年12月31日(月) 17:30~18:30

※後ほどDVDをお送り致します。

制 作 RNC西日本放送テレビ

以上

今回はテレビ番組、『高く、跳ぶ！ -女子棒高跳び 2人のニューヒロイン』を視聴していただきました。委員の皆さまからは、

- ・ 詫間先生に多くを語らせるのではなく、それを踏まえた吊り輪の練習や事前に把握している部分で、詫間先生そのものではなく、ナレーションでそれを語り、映像で見せるなど、詫間先生を前面に出すのではなく、結果が出せなかった山地さんをフォローしているところをさり気なく出すなど、構成として非常によかったように思う。番組途中、オリンピックに出られた横山さんに2人の解説をしてもらい、それぞれにいいところを語ってもらっていたが、とてもわかりやすく上手に取り入れていたように思う。

- ・ 2人揃ってオリンピックに向けていい結果が生まれればいいなという夢を我々に抱かせてくれる番組だった。

- ・ 同じ高校に2人も日本でトップレベルの生徒がいることが非常に興味深いことと、それからこの2人の表情や言葉から気持がとてもよく伝わってきたのですが、おそらく長い時間をかけて取材され、信頼関係をつくられたからではないかと思った。

- ・ 家庭でのことだが、田中さんだけが紹介されていたが、山地さんも家庭ではどんな高校生なのか見てみたいと思った。その点は少し物足りないものがあった。

- ・ 最後に流される曲も、若いこれから東京オリンピックを目指す二人にふさわしく、大きく羽ばたく二人とそれを支えている人への感謝の思い、今後の二人の輝くストーリーを暗示しているような曲であり、よく番組のテーマに沿った選曲だったと思う。

との意見がありました。

制作者からは、

- ・ 2人への期待と、何よりも2人のことをエリアの皆さんに知ってもらいたいという思いがありました。番組の中で詫間コーチをどのように描くか、とても難しいものがありました。2人が主人公でしたが、その2人にとって欠かせない存在なので今回、上手く描けたかどうかは今でもよくわからないところがあります。ただ、皆さんに関心や興味を持っていただけたことは作り手として非常に嬉しく思います。

2人の希望は香川県内の大学への進学ですが、理由は詫間コーチの指導をこれからも受けて、詫間コーチと一緒に東京に行きたいという思いがあるからです。どうなるかはわからないのですが、香川県内に残ることが有力なので私としては引き続き東京オリンピックまで2人を追いつけて行きたいと思っています